



都議会議員 ママの心と、記者の目で。 あべ祐美子 通信

あべ・ゆみこ：都議会議員 都議会立憲民主党副会長。経済・港湾委員会委員。

1964年東京生まれ。岡山大学法学部卒。新聞記者、在ポーランド日本大使館勤務、品川区議会議員5期。行政書士。品川消防団第6分団班長。品川区北品川在住。



都議会議員の任期開始から5ヶ月。臨時会での討論、毎定例会での代表質問作り、決算特別委員会の委員など次々に役割を与えられ、スタートダッシュで取り組んできました。

その活動内容や、都議会・都政の動きを定期的にお伝えします。

「議会って働くかなくても報酬満額？」問題

日頃は注目されることの少ない都議会ですが、今期は当初から不名誉な問題で関心を集めてしまいました。選挙期間中に無免許運転で事故を起こし、相手にけがを負わせながら現場から逃げてしまつたことが選挙後に発覚した、あの都議の問題を振り返り、今後の都議会の在り方を考えたいと思います。

都議会は2度にわたって全会一致で議員辞職勧告を決議しましたが、決議に法的拘束力はありません。本人は議長の呼び出しには応じないまま、議員を続ける意向を示していました。その後、出席しようとした委員会が開けずに流会となるなど議会運営にも支障をきたしていたところ、11月22日によく、本人から辞職届が選出されました。

この辞職で都議会議員の数は126人に。補欠選挙は行われません。

報酬・政務活動費は満額

辞職によりこの問題は一区切りとなりましたが、同時に問題視されたのは、長期にわたって最重要公務である議会への欠席を続けても、議員報酬も政務活動費も満額支払われるという仕組みです（政務活動費は認められた活動に対して領収書添付による実費精算です）。事故に遭う等で出席できないことを認める規定はありますが、今回のようなケースまで想定されていません。最高裁は、勤務実態のない選挙管理委員に報酬を支払い続けることが無効であると2015年に判断を出していますが、それと比べてもアンバランスです。

国会でも、たった1日で1か月分100万円の「文書・通信費」が支給されたことが問題視されました。社会通念に合わない仕組みは、常に見直していく姿勢が問われています。

新たな「長期欠席議員」対策

そこで、都議会立憲民主党は私も副会長を務める政務調査会を中心に内部で議論を重ね、一定期

間以上議会を欠席した場合には議員報酬を減額する条例案を提出することにしました。年間4回の会期がある都議会で、どの程度欠席することが「長期」なのか、長期入院を必要とするようなければや病気、育児休業の場合と扱いを変えるのか、その場合の線引きは、地方自治法との関係は、など、実際に条例にしようとするとさまざまな課題もあり、議論は長時間に及びました。

その後、他の会派からの賛同も得て、10月6日の都議会本会議において、条例案を共同提出しました。

現在は継続審議となっていますが、これに加えて他の分野の議会改革もみすえた「都議会のあり方検討会」が設置され、さらなる議論をすすめています。

品川区議会はすでに条例化

長期欠席の問題は、品川区議会ではすでに平成26年、病気や自己都合で長期に本会議や委員会を欠席した議員に対する報酬の減額を定める条例を制定しました。当時、私は区議会議員としてこの条例の議論の現場におり、この経験が今回の都議会での条例案提案にもつながっていると感じています。長期欠席に関する条例を定める自治体は全国的に増え続けています。おさめられた税金の使い道を決定する「採決」に加わることは議員固有の最も大切な職責であり、自然な流れかもしれません。一方で、男女ともに育児休業や介護休暇を取りやすくしようという社会の要請もあり、どんな仕組みがふさわしいのかさまざまな考え方があると思います。

ぜひみなさまのご意見をお聞かせください。

都政へのご意見、ご要望をお寄せください。

（あべ祐美子 事務所）

TEL・FAX → 03-3441-9664

E-mail → info@abeyumiko.com

日々の活動はブログで
<https://ameblo.jp/abe-yumiko>



対
コロナ
策など

[第4回都議会定例会]
都立高校IT端末は各家庭3万円負担へ

都議会第4回定例会は、1047億円の補正予算を可決し、12月15日に閉会しました。補正予算額のうちコロナ対策が989億円と全体の94%を占め、うちワクチン・検査パッケージなどの検査事業に487億円、医療提供体制の強化に276億円となっています。

都立高校で来春から実施する1人1台端末について、小池知事は所信表明のなかで「各家庭3万円負担し、残りは都が負担」と明言。第3回定例会で、都議会立憲民主党として要望していた内容に沿うものです。



引き続き今定例会の代表質問では、経済的に厳しい家庭に対するさらなる支援策を求め、教育長から「検討している」との答弁を得ました。

（主な質問と答弁は裏面へ）

第2回都政報告会のおしらせ

日時 2022年

場所 品川区立

2月5日(土)
10:00-11:30
大崎第2地域センター
区民集会所
(JR大崎駅南口から徒歩4分)

テーマ 東京都の新年度予算案など

↓添付の出欠ハガキもご利用ください。

郵便はがき

料金受取人払郵便
大崎局承認

8954

1 2 3

差出有効期間
2022年3月
31日まで

品川区北品川5-5-27-1107

東京都議会議員

あべ祐美子 事務所 行

2月5日「第2回都政報告会」に

出席・欠席 します

ふりがな
お名前
〒 -
ご住所
TEL () -
携帯 () -
Eメール @
貴社・団体名

2021年 都議会活動レポート

7月 都議会議員としての任期スタート(23日)

初日に第1臨時会が開かれ、議長・副議長の選出を行ふとともに、木下都議への議員辞職勧告（第1回）を全会一致で決議しました。

私は会派内で政務調査会の副会長に。各種政策のとりまとめを行います。

8月 都政の主要課題について会派ヒアリング

(都立病院の独立行政法人化、オリンピック・パラリンピック予算、東京都の新戦略など) (上旬～中旬)

都議会臨時会 (18～20日)

*臨時会の討論の中で私は会派を代表して討論を行い、補正予算での若者へのワクチンPR接種キャンペーンについて「若者がコロナワクチンを接種したくてもできない状況の中でPRに10億円を使うのは無駄。接種できる体制の構築こそ急ぐべき」と主張。マスコミでも取り上げられました。

9月 各種団体予算要望ヒアリング(上旬)

*東京都内の経済・産業・福祉・医療・教育関係など100近い団体と令和4年度予算要望についてヒアリングを行いました。

第3回都議会定例会

都議会立憲民主党では、西澤けいた幹事長が代表質問に立ちました。私は代表質問のうち、性教育の充実や羽田空港新ルート問題などを担当しました。

【会派の主な代表質問】

Q オリンピック・パラリンピックの評価と総括、**大会費用の全体像と詳細**を明らかにすべき。

A (知事) 大会は安全に行われた。(局長) 経費は精査を進めており、関連経費も予算・決算で明らかにする。

Q 都はコロナ対応の医療体制9200床と発表したが、軽症者向けの酸素ステーションなども含んでおり、**医療設備のある病床・施設の確保**を。

A (知事) 症状に応じた病床を確保。課題を検証し、次の取り組みに活かす。

Q カジノ計画の政府への申請期限は2022年4月。東京への**カジノ誘致は断念**を。

A (知事) メリット・デメリット両面から総合的に検討している。

Q **羽田空港新ルート**は生活環境への影響が大きく、見直しを国に強く求めるべき。

A (知事) 引き続き国に対し、都民への丁寧な情報提供や、騒音、安全対策の着実な実施を求める。

Q 高校生への1人1台PC端末への支援は低所得家庭に手厚く、また都立に限らず**私立高校にも支援**を行うべき。

A (教育長) 都立は現行の給付型奨学金制度を活用、全世帯を対象に補助制度創設の検討を進める。

Q 立憲民主党はかねてより子ども家庭省創設を提案しており、都もより積極的に子ども施策の展開を。

A (局長) 様々な課題に対応できる組織の在り方の検討を進め、体制を構築する。

【文書質問】

学校における**発声障害の児童生徒に対する理解促進**を求める文書質問を行いました。

10月 決算特別委員会

東京都の令和2年度の決算審査を行う特別委員会で、127人の議員の半数弱、54人がメンバーとなって審査にあたりました。一般会計と特別会計について審査する「各会計決算」と「公営企業会計決算」があり、私は公営企業会計決算のうち病院経営、都市整備、水道、下水道の4事業を担当しました。

【都立病院】

あべ 新型コロナ患者受け入れの主力となった都立病院は、国の病床確保補助金もあって**105億円の大幅黒字**となつたが、どう生かすのか。

部長 全額、減債基金に入る。

あべ コロナに感染した精神疾患の患者の転院先がなく亡くなる例が全国的に多く報告されたが、**都立の精神科専門病院での受け入れ状況**は。

部長 専用病床を18床確保するとともに急増時には増床し、2年度には238人を受け入れて、内科医と連携しながら重症患者にも対応した。

あべ 新型コロナに必死で対応するさなかに、病院で働く人の身分と待遇を大きく変える**都立病院独立行政法人化**を進めるのは酷ではないか。どのように現場の意見を聴いたのか。

部長 2年度秋にインターネットの掲示板で説明、周知した。

【水道事業】

あべ 水道検針業務から気付く家庭の困窮状況に対し**福祉部門**とどのように連携しているのか。

部長 都が水道を供給しているすべての市町と協定を結び通報している。2年度は9件。

あべ 想定する**大地震での断水率**とその対策は。

部長 耐震継手への取り換えなどにより断水率50%以上の地域は過去10年間で13区15市町から7区8市に減少した。

あべ 和歌山市で**水管橋が崩落**して広い範囲で長期の断水が起きたが、東京都の状況は。

部長 水管橋約800か所、添架管約1800か所のうちバックアップができるものは77か所あり、今後10年かけて14か所を地中化する。

【下水道事業】

あべ **立会川での合流式下水道の改善**状況は。

部長 立会川幹線からの雨水の放流先を立会川から京浜運河に変更するためのトンネル整備の本体工事が令和元年度に完成し、現在トンネル内を仕上げる工事をおこなっている。

あべ 下水道局ならびに政策連携団体での**管理職に占める女性の割合**は。

部長 下水道局は7.4%、政策連携団体はゼロ。

あべ 東日本大震災時の**原発事故による東京電力からの賠償金**として約60億円が特別利益に上がっているが、内

容は。

部長 放射能の影響により資源化ができなくなった汚泥焼却灰の運搬・埋め立てなどの9年間分の費用として東京電力に請求し、支払われたもの。

11月 経済・港湾委員会(事務事業質疑)

都議会の各常任委員会委員会では1年に1回、委員会の分野に関わることをなんでも質問できる（それ以外のときは基本的にできない!!）、「事務事業質疑」という機会があります。各委員が多く質問をするため、終了が午後10時を過ぎることもあります。せめてスタート時間を早められないかと思います。

私からの質問の一部をお伝えします。

【産業労働局】

あべ テレワークが進んだが在宅勤務しながらの家事育児が女性に偏り過重労働になっているとの調査結果もある。都として対策は。

部長 都はテレワーク推進センターで、労働時間の把握や長時間労働対策などテレワークにおける労務管理セミナーを開催している。

あべ 島しょ部の観光産業にコロナ禍が与えた影響は。

部長 コロナ前の令和元年は年間観光客49万人だったのが2年度には25万人。今年はさらなる減少が見込まれ深刻。

【港湾局】

あべ 品川区など複数の自治体に防災船着き場があるが整備状況は。**舟運事業者などと連携し防災船着き場を活用した防災訓練**を行う必要があるのではないか。

部長 38か所の整備を計画し、32か所完了。多くの場所で訓練を行うことで防災対応力の向上に努める。

あべ 大井ふ頭周辺の渋滞への対策は。

部長 新たなコンテナふ頭の整備や臨港道路南北線の整備、早朝ゲートオープン、ウェブカメラの設置などで10年前と比べ渋滞長は7割減少した。

【中央卸売市場】

あべ 芝浦と場での**労災発生件数**は都庁でも非常に多い。件数と都庁知事部局での割合は。

部長 令和2年度は51件、18%。

あべ 6月に**重大な部品落下事故**があったが原因と対策は。

部長 摩耗によりチェーンが破断した。点検の頻度や項目を増やすなど点検の強化を図ったほか、摩耗が起きにくいよう設備の構造の改修も予定している。

12月 第4回都議会定例会

都議会立憲民主党では、中村ひろし政調会長が代表質問に立ちました。私は代表質問のうち、都立高校での1人一台PC端末へのさらなる支援、性犯罪抑止のテーマを担当しました。

【代表質問の主な質疑】

Q 高校における一人一台端末では奨学金の対象にならない**低所得家庭等への支援**が必要。

A (教育長) 低所得世帯への支援も含めた制度の詳細について検討している。

Q 教職員による児童生徒性暴力防止法が公布されたが、子どもを守りながら事実確認を行うなど、法を実際に機能させるための都教委の取り組みは。

A (教育長) これまで全学校で校内研修を義務付けており、引き続き徹底するとともに国が今後示す指針等を踏まえて対応を検討する。

Q 性犯罪に関する**ワンストップ支援センター**への相談件数が急増。現在の電話相談に加え、SNSの活用を。

A (局長) 他自治体の事例を収集するなど検討を進めている。

都政アンケート

質問1 あなたが都政で関心を持っている分野は(5つまでお選びください)

- 子育て支援・教育 保健・医療政策
- コロナ・感染症への備え 高齢者福祉 障害者福祉
- 生活支援・生活困窮者施策 中小企業支援・経済対策
- 防災対策 IT/デジタル化/DX 環境問題
- 羽田空港新ルート問題 財政問題
- 議会改革・議員の不祥事
- その他 ()

質問2 あなたの年代を教えてください

- 20代以下 30代 40代 50代 60代 70代以上

質問3 都政やあべ祐美子へのご意見をお寄せください。
